

主要科目の特長・科目ごとの目標等

○人間総合学群

・住空間デザイン学類

<コース共通>

「建築・インテリアデザイン入門」

建築・インテリアデザイン計画の基礎的なプロセスと考え方について学ぶ。日本の近代・現代における住宅作品を題材にして、住宅の建築計画の手法を習得する。また、身近な空間のスケール感を身につけ、インテリアの計画手法についても習得することで、建築やインテリアデザインを多面的な視点から捉える力を養う。

「設計製図Ⅰ、Ⅱ」

Ⅰは小店舗を併用した住宅、Ⅱはシェアハウスの計画及び設計を行う。敷地分析からコンセプトの立案、平面・断面・立面計画、インテリア計画、ランドスケープ計画などを踏まえた総合的な建築・インテリアデザインの計画・設計スキルを学ぶ。計画内容を図面や模型等で表現し、プレゼンテーションを行う。

<インテリアデザインコース>

「インテリアデザイン計画 A、B、C」

インテリアデザイン計画の基本的な知識を身につけ、住空間から商空間、公共施設のインテリアデザイン計画まで幅広い視点で総合的に学ぶ。また、住生活体験室での実測や空間体験を通して、スケール感覚や材質感などを理解する。

「インテリアデザインⅠ、Ⅱ」

住宅や物販店、飲食店などのインテリア設計課題を通して、空間デザインにおける機能や要素、設計プロセスを総合的に学ぶ。さらに、課題をプレゼンテーションするために必要な「諸条件の把握」「理解」「考察」「解決」「表現」などの能力を修得する。

<建築デザインコース>

「建築計画 A、B、C、D」

建築物を計画・設計する上で必要な知識について、多くの優れた事例をもとに学ぶ。住宅や集合住宅、公共施設、複合施設等の建築計画の基礎知識を習得し、幅広い建築計画上の知識や洞察力を養う。

「建築デザインⅠ、Ⅱ」

住宅から集合住宅、複合施設の課題まで、複数の設計課題を通して、与条件を深く理解し、プログラムを組み立て、具体的に設計・デザインすることを学ぶ。課題において要求されているプログラムの意味を理解し、プログラムへの提案能力を身につけ、さらに作品の表現能力やプレゼンテーション能力を習得する。

「ランドスケープ論」

環境に対する関心の高まりにともない、建物の積極的な緑化計画も進められ、街の風景が少しずつ変化している。ランドスケープの基礎知識や具体的なデザイン手法を習得し、住宅や街並みのランドスケープを通して、今後どのように環境に対してアプローチしていくべきかを考える。